

第23回健康と病気のすべてを親しく勉強する会

よくわかる

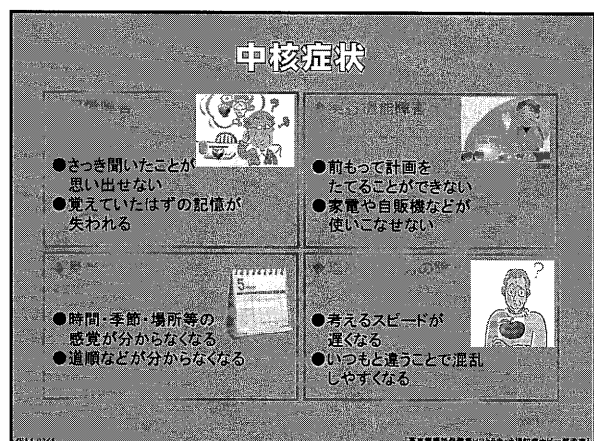
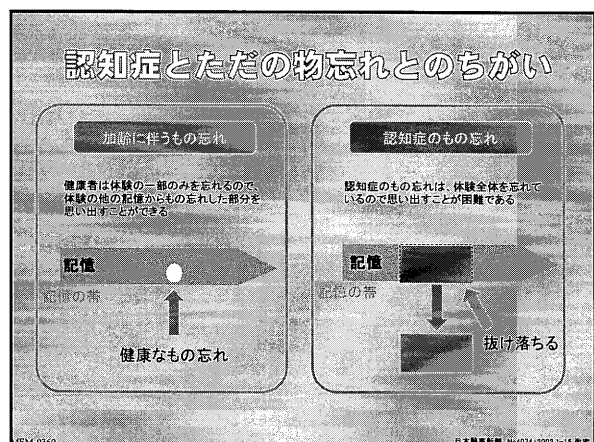
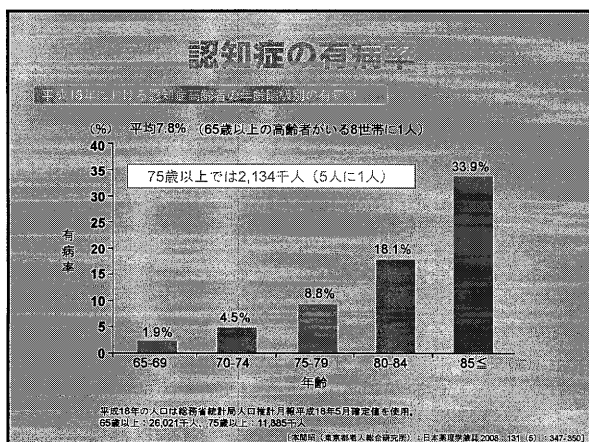
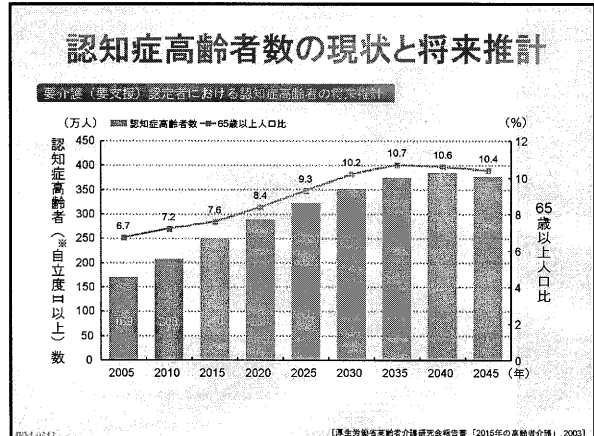
認知症

講座

補助資料

— 支え合う手と手が誘う明るい老後 —

正木クリニック



主な行動・心理症状 (BPSD)

◆ 幻覚 現実にはいない人が見える、声が聴こえる	◆ 妄想 ものを盗られたと訴える
◆ 徘徊 記憶障害などの要因により歩き回る	◆ 不安・焦燥 不安感、日常の些細なことを心配する
◆ うつ 気が沈む	◆ せん妄 急な一時的意識障害
◆ 暴言・暴力 大きな声をあげる、暴力をふるう	◆ 性的行為 不適切な性的な言動
◆ 不穏・興奮 落ち着かない、イライラしやすい	◆ 拒絶 介護者に反抗的な態度を示し拒否する

【認知症テストブック、日本認知症学会一財会監修】

認知症の人の心

つらい物忘れ

できないことの悔しさ

認知症の主な原因

脳が萎縮

- ・アルツハイマー病
- ・レビー小体型認知症（幻視）
- ・前頭側頭型認知症

脳血管の障害

- ・脳血管性認知症



糖尿病と認知症の関係

- ・2型糖尿病患者
アルツハイマー型認知症の発症率 1.9倍
血管性認知症の発症率 1.4倍
- ・血糖値が正常範囲でも、常高血糖であれば
海馬の萎縮をきたす
- ・低血糖症をおこすと
認知機能障害に影響を与える



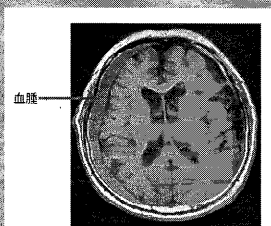
認知症を呈する疾患

原因疾患	診断名
変性疾患	アルツハイマー型認知症、前頭側頭葉変性症、レビー小体型認知症、皮質基底核変性症、進行性核上性麻痺 など
脳血管障害	血管性認知症、ヒンス病が一病、脳アミロイドアンギオパシー、CADASIL など
感染症	脳炎、進行麻痺、エイズ脳症、プリオン病 など
腫瘍	脳腫瘍
中枢免疫疾患	神経ベーチェット、多発性硬化症 など
外傷	慢性硬膜下血腫、外傷性脳出血
髄液循環障害	正常圧水頭症
内分泌障害	甲状腺機能低下症
中毒、栄養障害	アルコールに関連するもの、ビタミン欠乏 など

【日本認知症学会・厚生労働省認知症対策推進委員会監修】

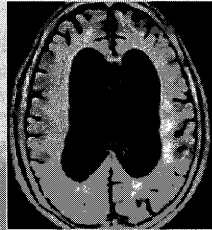
慢性硬膜下血腫

- ・頭部打撲後3週間から3ヶ月後に症状出現
- ・アルコール常飲者の男性に多い
- ・血腫吸引手術で改善



正常圧水頭症

- ・脳脊髄液が脳室にたまり、脳室が拡大して周囲の脳が圧迫されておこる病気
- ・認知症・歩行障害・尿失禁が3大兆候
- ・髄液シャント手術で改善



レビー小体型認知症

幻覚・人物誤認
妄想・早期の抑うつ
パーキンソン病症状

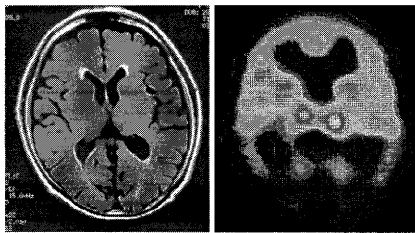
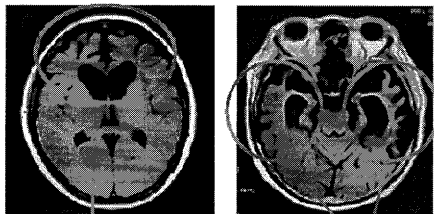


図3 Lewy小体型認知症のMRIとSPECT画像
MRIでは、大脳もびまん性萎縮が見られるが、ADに比して海馬や海馬傍回の萎縮は強くなく、側脳室下角の拡大も軽度のことが多い。MRIで所見が乏しいにもかかわらず、SPECTでは、血流低下が一次視覚野を含んで広範に頭頂・後頭領域に及ぶのが特徴とされる。

前頭側頭型認知症（ピック病）

- ・前頭葉と側頭葉が特異的に萎縮する病気
- ・人格障害・情緒障害などが初発症状
- ・病気前半にはADでよくみられる記憶障害、見当識障害はほとんど見られない。
- ・65歳未満で発症することが多い
- ・誤診されることが多い
- ・他の認知症に比べ進行が早い



前頭葉の萎縮と前角の拡大

側頭葉外側の萎縮と下角の拡大

図4 前頭側頭型認知症のMRI画像

前頭葉の萎縮と側脳室前角が拡大するタイプ(左)と、側頭葉外側の萎縮と側脳室下角が拡大するタイプ(右)がある。

認知症の主な原因疾患の頻度



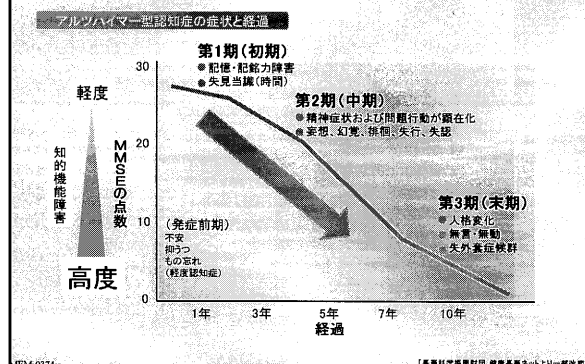
MENE0347

Meguro K. et al: Arch Neurol. 59:1109(2002)

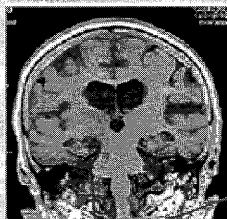
アルツハイマー型認知症

- ・ アミロイドβというタンパクが脳に蓄積し、神経細胞が減少し、脳の委縮が進行する病気
- ・ 認知機能障害としては近時記憶障害が特徴的
- ・ 症状は緩やかに進行する
10～15年で寝たきりになる

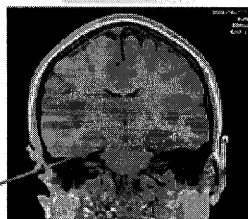
アルツハイマー型認知症の経過



アルツハイマー型認知症



健康成人



海馬(かいば)・海馬傍回(かいばぼうかい)

記憶の分類



- ・ 即時記憶
情報が入力された後、約1分間保持する能力
- ・ 近時記憶
情報が入力された後、3～4分間保持する能力
- ・ 遠隔記憶
発病する以前の健康時に学習されたはずの、個人の生活史や歴史事件の再生能力

認知症のスクリーニング検査

認知症スクリーニングのための神経心理検査

A. 被検者への質問式の検査

- ・ Mini-Mental State Examination (MMSE)
- ・ 改訂版長谷川式簡易知能評価スケール(HDS-R)
- ・ 時計描画テスト(CDT)
- ・ The Seven Minutes Screen (7MS)
- ・ N式精神機能検査
- ・ The Cognitive Abilities Screening Instrument (CASI)
- ・ Memory Impairment Screen (MIS)

B. 介護者からの情報による検査

- ・ Short Memory Questionnaire (SMQ)
- ・ Informant Questionnaire on Cognitive Decline in the Elderly (IQCODE)

C. 日本語版のないもの

- ・ General Practitioner Assessment of Cognition (GPCOG)
- ・ Mini-Cog
- ・ Short Portable Mental Status Questionnaire (SPMSQ)

Mini-Mental State Examination (MMSE)

検査時間：2分以内 検査者：氏名 検査日：月 日 検査場所：診療科 医師 氏名

この検査は、15分以内で完了する簡易的な検査です。検査結果は、認知症の診断に役立ちます。

項目	検査方法	得点
1. 10点満点	1. 時計の時刻を言えますか？ (年、月、日、時、分、秒を正確に)	0-1
2. 5点満点	2. 5つの物体の名前を言えますか？ (紙、鉛筆、椅子、床、窓)	0-5
3. 3点満点	3. 簡単な計算ができますか？ (例：100から7を7回引いていく)	0-3
4. 3点満点	4. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
5. 3点満点	5. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
6. 3点満点	6. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
7. 3点満点	7. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
8. 3点満点	8. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
9. 3点満点	9. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
10. 3点満点	10. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
11. 3点満点	11. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
12. 3点満点	12. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
13. 3点満点	13. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
14. 3点満点	14. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
15. 3点満点	15. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
16. 3点満点	16. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
17. 3点満点	17. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
18. 3点満点	18. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
19. 3点満点	19. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3
20. 3点満点	20. 簡単な文の真偽を判断できますか？ (例：「東京は日本にありますか？」)	0-3